平成22年度第9回 広島市立舟入病院治験審査委員会 会議の記録の概要

開催日時 平成22年12月9日(木)16:05~16:46 広島市立舟入病院 3階 会議室 開催場所 山木戸英人、兵藤純夫、藤田悟、山本剛荘、岡野里香、日野裕史、佐々木宏、小野泉、 出席委員名 谷保樹典、平松みさ子、宗像浩二、形部宏文、中村隆行 【審議事項】 議題及び審議 議題 1 大塚製薬株式会社の依頼による統合失調症の小児患者を対象とした OPC-14597 結果を含む主 (アリピプラゾール)の第 相短期投与試験 な議論の概要 治験薬概要書の改訂について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 海外で発生した安全性情報、当該治験薬に関係する外国措置報告及び国内措置報告に 基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審議結果:承認 議題2 大塚製薬株式会社の依頼による統合失調症の小児患者を対象とした OPC-14597 (アリピプラゾール)の第 相長期継続投与試験 治験薬概要書の改訂について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 海外で発生した安全性情報、当該治験薬に関係する外国措置報告及び国内措置報告に 基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 審議結果:承認 議題3 田辺三菱製薬株式会社の依頼による BK-4SP の第 相試験 院内で発生した重篤な有害事象について、引き続き治験を実施することの妥当性について 審議した。 審議結果:承認 議題4 塩野義製薬株式会社の依頼による小児領域感染症を対象とした S-4661 の第3相 治験実施計画書、予定される治験費用、治験契約書及び治験実施計画書 別紙の変更に ついて、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 海外で発生した安全性情報に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議 した。 審議結果:承認 議題 5 グラクソ・スミスクライン株式会社の依頼による喘息患者を対象とした GW685698+GW642444,GW685698の第 相長期投与試験 海外で発生した安全性情報に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議 した。 審議結果:承認 特 記 事 項 議題5:当IRB設置医療機関を含む2施設からの審議依頼による